

## 事業実績書

### 1 事業名

地元企業からの受注機会の拡大と工賃向上に向けた「共同受注窓口倉敷」の拡充

2 実施期間 令和 4年 4月 26日～令和 5年 3月 31日

### 3 事業内容

#### ①事業の目的・概要

地元企業からの受注機会を拡大し、障害者の工賃向上を実現するため、以下の業務を展開（基本業務・備中たまたまBOX・備中ドリンクBOX、備中草刈隊）

- ・共同受注窓口の運営
- ・研修会の開催
- ・自主事業開発

#### ②事業の流れ等

＜年間を通じて実施したこと＞

- ・共同受注窓口の運営  
（基本業務・備中たまたまBOX・備中ドリンクBOX・備中草刈隊）
- ・パワーアップ研修会の開催（4回：①4月②11月③12月④2月）

＜新たに企画したこと＞

- ・倉敷芸術科学大学との連携による新商品の開発  
備中硝子印（吹きガラスの判子作成）
- ・備中掃除部の発足（12月、12事業所参加）

#### ③成果・効果

成果目標	指標	R3実績（数値）	目標（数値）	R5.3月末現在
基本業務の定着	受注金額	10,600,630円	15,000,000円	17,845,216円
自主財源の増加	企業広告の獲得数	10社	15社	7社
参加事業所数の増加	参加事業所数	71事業所	76事業所	76事業所

#### ④今後の課題・展開等

##### <課題>

- ・ 事業所間の品質格差  
→丁寧にも何度でも繰り返し伝達することで品質向上を目指す
- ・ 売上増に伴う事務局のマンパワー不足  
→倉庫管理委託費を予算組予定
- ・ 受注を呼び込む魅力ある商品の企画・実現化  
→現在行っている企画事業の研修を行い、技術力向上を目指す
- ・ 「共同受注窓口倉敷」の認知度の向上  
→ホームページだけでなく、SNS を利用した発信も行いたいと考えている

#### ⑤県民局と協働した効果及び課題

##### <効果>

- ・ 協働事業であることにより、企業への信頼度が高く多くの企業に賛同された。
- ・ 岡山セルフセンターとの情報交換会を開催し共同受注窓口倉敷の活動紹介ができた。

##### <課題>

- ・ 「共同受注窓口倉敷」を一層PRしてもらいたい。

#### 4 参考事項・資料

当日資料（パンフレット）